

第2回千葉県誕生150周年記念事業 官民連携会議

- (1) 県記念事業の進捗状況について
オープニングイベント（記念式典）
各部局における150周年記念事業
地域行事
民間企業との連携
- (2) 市町村記念事業の進捗状況について
補助金第一次申請状況及び連携状況
実施スケジュール（補助金第一次申請分）
新たな芸術祭
- (3) 公式ポスター（案）について

* 参考資料



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

* 県記念事業ーオープニングイベント（記念式典）

- 1 実施日：令和5年6月11日（日）
- 2 会場：松戸市 森のホール21（全館）、21世紀の森と広場
- 3 主なプログラム

（1）森のホール21

○ 大ホール

- ・記念式典・県警音楽隊カラーガード隊パフォーマンス（ホール前）

○ 小ホール

- ・ミュージックライブ

ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2022等のオープニングアクトとして出演したバンドのライブ

- ・DANCE Fes. in CHIBA

ストリートダンスをはじめとしたダンスステージ（BBOY Shigekix登場予定）

（2）21世紀の森と広場

- ・アート体験コーナー（光と風の広場）

県ゆかりのアーティストによる自然を活かしたワークショップ等
（すずきらな氏・バルサミコヤス氏 等）

- ・BMX体験コーナー（広場の橋周辺）

松戸市在住のBMXプロライダー佐々木元選手らによるパフォーマンス及び体験

- ・グルメコーナー（水とこかげの広場）

黒アヒージョなど、県ゆかりのグルメを販売

- ・その他（光と風の広場・広場の橋周辺）

県立博物館・美術館ワクワク体験コーナー、千葉の魅力発見コーナー
（庁内各課、市町村、企業等ブース）、ちば〇×クイズ大会ほか



* 県記念事業ーオープニングイベント（記念式典）

< 記念式典（案） > 12:45～15:30

○オープニング

松戸市ゆかりの7本指のピアニスト西川悟平氏によるピアノ演奏

○第1部

- ・国歌斉唱・県民歌合唱（合唱：松戸市立第一・第四中学校合唱部、伴奏：西川悟平氏）
- ・式辞（千葉県知事）
- ・挨拶（千葉県議会議長）
- ・祝辞
- ・ちば文化資産オリジナルフレーム切手デザインコンテスト表彰式、切手贈呈式
- ・千葉県150年の歩み映像の上映



○第2部

千葉県誕生150周年記念事業総合プロデューサー小林武史氏、総合ディレクター北川フラム氏、千葉県知事によるトークセッション



○第3部

- ・千葉県少年少女オーケストラコンサート（指揮：横山奏氏）
- ・千葉交響楽団コンサート（指揮：山下一史氏）
- ・アンコール（合同演奏）

< 招待者 >（予定）

県内選出国會議員、県議会議員、県内市町村長・同議長、
県行政委員会委員、千葉県誕生150周年記念事業官民連携会議委員、
関係団体など



* 県記念事業－オープニングイベント（記念式典）

〈ブース出展等〉

○民間企業（協賛や物販等のブース出展等）

（株）千葉銀行、日本郵便（株）、アサヒ飲料（株）、日産自動車（株）、（株）コメダ

○市町村（ブース出店）※19市町

船橋市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、柏市、八千代市、我孫子市、八街市、印西市、白井市、山武市、いすみ市、多古町、芝山町、大多喜町

○県庁内各部局等（物販や体験等のブース出展等）

総務部	東葛飾地域振興事務所
総合企画部	国際課、成田空港政策課
健康福祉部	薬務課
環境生活部	自然保護課、循環型社会推進課、温暖化対策推進課、生涯スポーツ振興課、消費者センター、美術館、博物館
商工労働部	観光企画課、船橋高等技術専門校(式典で配布する記念品の製作)
農林水産部	流通販売課、畜産課、水産課
教育庁	文化財課、千葉工業高等学校(式典で配布する記念品の製作)、市川大野高等学園
警察本部	音楽隊(ホール入り口での演奏)

* 県記念事業—各部局における150周年記念事業

文化振興課で行う 主なもの

- ・市町村支援
- ・広報
- ・千葉交響楽団記念コンサート(令和5年12月23日、市原市市民会館)
- ・記念事業の推進体制
- ・オープニングイベント(記念式典含む。令和5年6月11日、
松戸市 森のホール21、21世紀の森と広場)
- ・フィナーレイベント(令和6年6月、開催場所は調整中)

美術館・博物館関係

①みんなで創る「ふるさとちば古写真デジタルアーカイブ」(中央博物館)

県民が所有する千葉県の歴史に関わる古写真を貴重な資料として未来にわたって引き継いでいくために、県立博物館の所蔵資料とともにデジタルアーカイブ化し、県民が自由に閲覧できるようにする。(4~9月写真募集、7月~県内各地でパネル巡回展)

②特別展「よみがえるチバニアン期の古生物」(中央博物館)

チバニアン期の房総に棲んでいた海と陸上の生物の化石を一同に紹介し、当時の千葉県がどのような生物が棲む、どのような環境であったのかを鮮やかに甦らせ、チバニアン期についての正しい理解を促す。(7月15日~9月18日)

③「房総の海をめぐる光と影とアート展」(県立美術館)

伝統的なアートと現代アートを対比しながら、本県の海の文化を中心とする自然の美しさに注目した展覧会を開催する。(7月19日~9月18日)

④プラネタリウム上映会(現代産業科学館)

プラネタリウムにおいて、千葉県各地でみられる星空をテーマに鮮やかな星空を映し出す。(8月4日~8月23日)

⑤オランダとの文化交流事業(県立美術館)

東京2020大会で千葉県がホストタウンとなったオランダとの交流事業として、オランダ人アーティスト、テオ・ヤンセンの特別展を開催し、代表作である「ストランド・ビースト」を県内の海岸で歩行させる。(10月27日~1月21日)

⑥企画展「地図は世につれ 人につれ」(関宿城博物館)

江戸期以降に描かれた地図を来館者が散歩するように読み取り、地図から見える地域の姿に思いを馳せることで、千葉県内の歴史に対する興味関心を高める。(9月29日~11月26日)

⑦企画展「はかる」(現代産業科学館)

千葉県ゆかりの偉人である伊能忠敬などの功績によって発展を遂げてきた測量に関する歴史的な進歩と最新技術について紹介する。(10月14日~12月3日)

⑧企画展「アーツ・アンド・クラフツの広がり」(県立美術館)

150年ほど前のイギリスで興った「アーツ・アンド・クラフツ運動」を紹介することで、千葉県の近代デザインに新たな光を当てる。(1月30日~3月24日)

* 県記念事業－各部局における150周年記念事業

ブランド価値
の創出・向上

- 千葉のブランド形成推進事業等（地域づくり課・報道広報課）
各種メディアによる広報に加え、マスコットキャラクター「チーバくん」を活用したPRを展開。

観 光

- ちば観光地域力発信事業（観光企画課）
150周年関連のイベントにブース出展等。

産 業

- 千葉県誕生150周年記念県産農水産物PR事業（流通販売課）
150周年記念事業と連動した魅力発信を実施（150周年関係のイベントへのブース出展やプレゼントキャンペーン等）。

国 際

- 姉妹州・友好都市等との交流推進事業（国際課）
姉妹都市であるドイツ・デュッセルドルフ市で開催される大型日本紹介イベント「日本デー」で千葉県をPR。

歴 史

- マンガで旅する「日本遺産北総四都市江戸紀行」（文化財課）
150周年記念事業に合わせ、北総四都市のストーリーをマンガ化し、千葉県の歴史や文化、魅力をPR。

教 育

- 県立高等学校における千葉県誕生150周年記念事業（教育政策課）
産業系専門学科（農業・工業・商業）設置校を中心とした県立学校と地域や企業等と協働した取組を推進。
- 特別支援学校における県政150周年記念製品制作事業（特別支援教育課）
各特別支援学校で記念製品の制作及び販売会を実施。記念製品等には、150年の記念ラベルシールを貼って販売及び展示。また、カプセル自販機を県内に設置し、記念製品等を販売。
※いずれも、「子供・若者」に再掲

子ども・
若者

- 「未来へつなげたいふるさと」ポスターコンクール（学習指導課）
150周年を機に、県内の児童生徒がふるさと千葉県の魅力を再発見するとともに、その魅力を未来へつなげたいという思いを育むため、ポスターコンクールを開催。課題は「千葉県誕生150周年であることを機に再発見した、未来へつなげたいふるさとの魅力」。
- 150周年記念式典配付用記念品の作製（産業人材課、教育政策課）
6月11日（日）に開催予定の150周年記念式典の来賓に記念品として配付する文鎮を千葉工業高等学校及び船橋高等技術専門校の生徒が製作。

* 県記念事業－各部局における150周年記念事業

○150周年ロゴマーク入りダムカードの作成（河川整備課）

千葉県誕生150周年を記念し、千葉県誕生150周年記念ロゴマークを使用した特別なダムカードを作成し、ダム管理事務所等で配布予定。

※添付のダムカードはイメージです。
※配布するダムカードは、配布場所により異なります。



その他

○150周年記念カウントダウンボードの作製（千葉工業高等学校）

千葉工業高等学校の生徒たちが、6月15日の100日前から残りの日数を表示するカウントダウンボードを作製。150周年の100日前である3月7日には、カウントダウンボードの除幕式を実施。



* 県記念事業—地域行事

	実施時期	内 容
01 千葉市原	①6/15 ②7/1	①一般社団法人松の会「千葉県誕生150周年記念祝賀能」 共催：千葉県文化振興議員連盟 ②ジェフとのコラボ企画（Jリーグ30周年）「千葉県誕生150周年記念ちばグルメフェス（仮）」
02 葛南	①5～10月頃 ②通年	①フォトコンテスト及び写真展（未来に残したいスポット【夕焼け・夜景】） ②ウォーキングイベント
03 東葛飾	①6/15～9/24 ②5～9月	①（仮称）チーバくんと行く！とうかつ歴史発見の旅！2023（クイズラリー） ②東葛飾地域観光マップの作成
04 印旛	第1弾:7～10月	3地域（印旛地域、香取地域、海匝地域）合同スタンプラリー 千葉県誕生150周年特別企画～歴史をつむいで150年！ちば北総&東総スタンプラリー
05 香取	第2弾:11～R6.1	
06 海匝	月	
06 海匝	11月頃	（仮称）千葉県誕生150周年記念事業かいそう芸術文化祭2023（銚子市内の廃校）
07 山武	8/1～11/30	「さんぶで遊ぶ！食べる！買う！九十九里満喫ラリー」 ・山武管内の「体験・見学施設」「飲食店」「道（海）の駅」にチェックポイントを設置したデジタルスタンプラリーを夏と秋に実施
08 長生	①秋 ②12月	①廃校を活用した文化祭 ②毎日の運転にやさしさをチャレンジ・ザ・ドライブ in長生 テレマティック技術を用いて運転の「見える化」を体験できるコンテスト形式のイベントを開催し、「安全運転」や「エコドライブ」の意識を高め、「SDGs」について再認識を図る。あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と共催で実施
09 夷隅	①6～8月 ②6～R6.1月 ③12～R6.1月	①夷隅わくわくデジタルスタンプラリー ②夷隅地域レシピコンテスト ③夷隅地域鉄道周遊プロジェクト（JR東日本千葉支社やいすみ鉄道等と連携）
10 安房	①5～7月 ②未定	①例年開催している「あわ夢まつり」「安房郡市社会人野球大会」「県民球団『千葉ロッテマリーンズ』キャラクター等による施設訪問」「しおさいコンサート」「ライトミュージックフェスティバルインアワ」「きよなん町白キス沖釣り大会」の実施及び来客者へのPRイベント等を実施予定 ②各市町の実施する記念行事をより効果的なものとするため、巡回バスの運営やスタンプラリーを実施予定
11 君津	R6.4～5月	中核イベント（R6.3～5月開催予定の5市芸術祭）をバックアップする関連行事

* 県記念事業－民間企業との連携

○ちば150周年記念事業パートナー登録制度…千葉県150周年記念事業への協力を意欲的な企業や団体をパートナーとして登録する制度

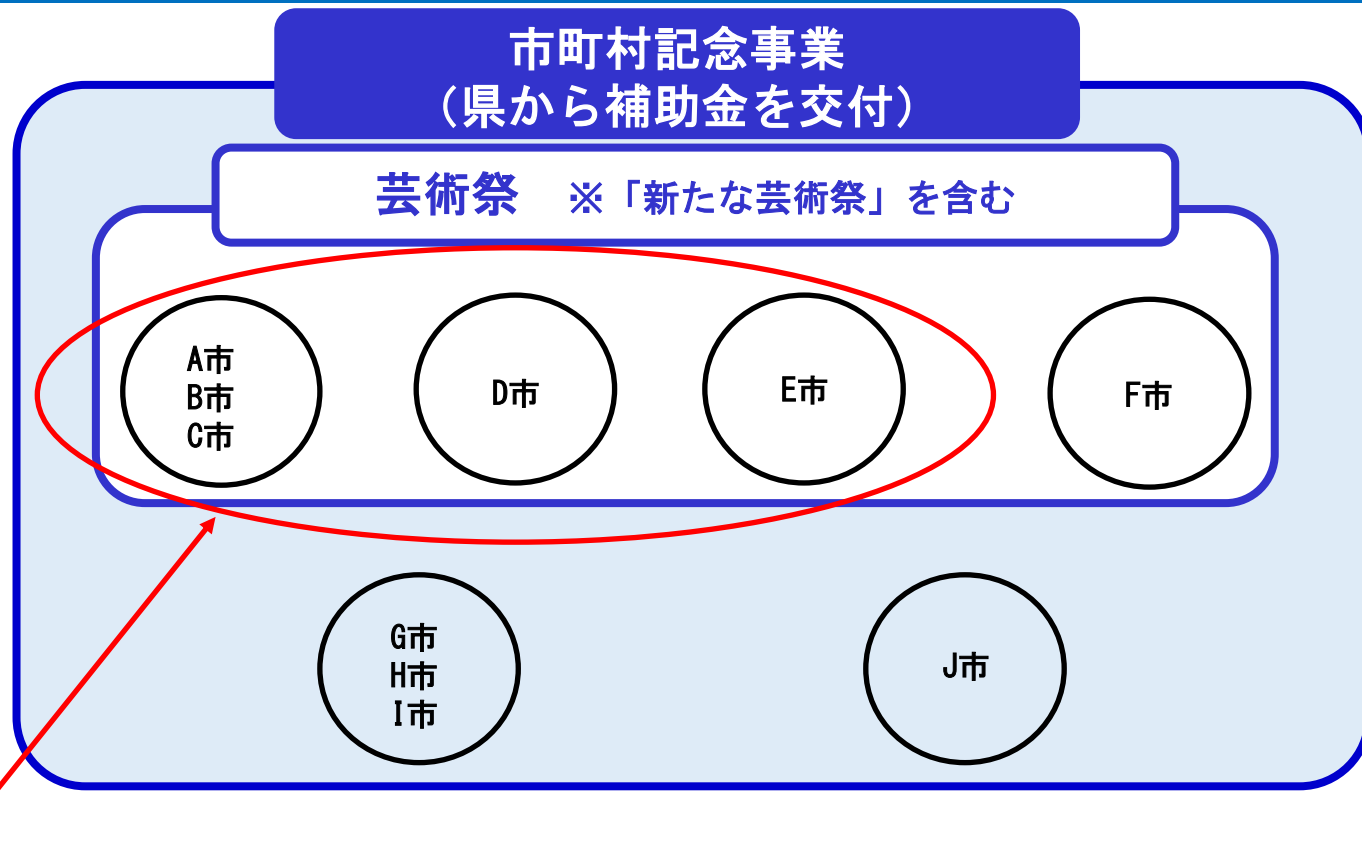
→5月1日時点でのパートナー登録申請は283件

*広報協力：296件、イベント実施：153件、サービス提供やプレゼントの実施：71件、施設の無料開放：59件

官民連携会議委員（五十音順）

- 一般社団法人千葉県経営者協会【広報協力】
- 一般社団法人千葉県経済協議会【広報協力】
- 一般社団法人千葉県商工会議所連合会【広報協力】
- 株式会社千葉日報社【イベント実施等、広報協力】
- 株式会社ベイエフエム【広報協力】
- 京成電鉄株式会社【サービス提供やプレゼントの実施】
- 公益社団法人千葉県観光物産協会【広報協力】
- 公益財団法人千葉県文化振興財団【広報協力】
- 公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー【イベント実施等】
- 千葉県漁業協同組合連合会【サービス提供やプレゼントの実施】
- 千葉県経済同友会【広報協力】
- 千葉県中小企業団体中央会【広報協力】
- 千葉県農業協同組合中央会（JAグループ千葉）【広報協力】
- 東日本高速道路株式会社関東支社【広報協力】
- 東日本旅客鉄道株式会社千葉支社【広報協力】

* 市町村記念事業－新たな芸術祭



「新たな芸術祭」

- 本県の豊かな自然環境や東京との隣接性を活かし、アートや映像、音楽などに、テクノロジーやSDGsを取り入れた、本県ならではの新しい芸術祭
- 100年後の未来を見据え、持続可能な社会づくりを考えるためのきっかけづくりとなる芸術祭を目指す

⇒開催の意向について市町村に照会を行った結果、開催意向ありと 回答のあった市町村の中から、今後、内容等を確認の上、決定する。

* 公式ポスター（案）について

千葉県誕生150周年



* 参考資料 (150周年のPR活動等)

■千葉県誕生150周年記念 田んぼアート in 山武市

場所：山武市 道の駅オライはすめま周辺の田んぼで実施
スケジュール：

- ・ 5月27日(土) 田植えイベント
- ・ 7月29日(土) 鑑賞祭
- ・ 9月30日(土) 稲刈りイベント
- ・ 10月～ 田んぼで収穫した米を使用した商品開発やイベントを実施予定

※千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」や、150周年を示す文字等を入れたデザインを制作予定

※企画運営：千葉商科大学



■ちば文化資産追加選定

千葉県誕生150周年を契機に、千葉県の魅力を再認識していただき、未来に継承していくため、県民の皆様による投票の結果等を踏まえ、「ちば文化資産」を合計150件に増やす追加選定を実施。

【選定件数】

111件 → **150件**

(候補87件の中から、追加する39件を県民の皆様による投票等を経て選定)



■参考：これまでのPR等の様子

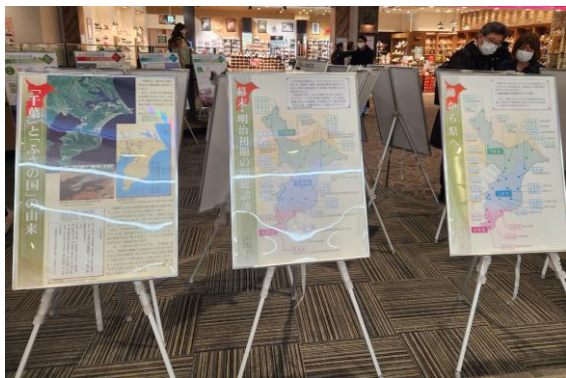
- ・ 市原サービスエリアや海ほたる、「幕張豊砂開業まつり」(イオンモール幕張新都心)でのPR(記念缶バッジ作成体験など)
- ・ 千葉駅へのバナー掲示や、電車・WEB等で広告実施



* 参考資料 (150周年のPR活動等)

【広報物】

■ パネル (県の成り立ち等) 全20枚 ※ 県HPに全パネル画像の掲載あり (A1サイズ)



■ ポスター (B1、B2サイズ) ※ 坂崎先生にデザインをお願いし、公式ポスターを5月中旬に作成予定



■ パンフレット ※ 5月作成予定 (今年秋頃、来年5月頃にも作成予定) (画像は過去のもの。県・市町村のイベント情報のほか、パートナーの皆様のイベント・キャンペーン情報等を掲載予定。)



* 参考資料（民間との連携例）

【県立商業高校と山崎製パン株式会社との連携】

概要：山崎製パン株式会社に、ワークショップ形式の授業や製品開発（ランチパック）を通じて、高校生が実務に即したビジネスを学ぶ機会を提供していただく。

目的：高校生が自ら製品開発に関わることで、問題解決能力、コミュニケーション能力、ビジネスマナーの向上を図るとともに、市場調査、デザイン、プロモーション等について実務者から直接学ぶ機会を創出する。

参加校：千葉商業高校：22名 銚子商業高校：11名
東金商業高校：7名 君津商業高校：8名 計：48名

○具体的なスケジュール（予定）

令和5年	5月10日	第1回	レクチャー(マーケティング・ランチパックについて)
	5～7月	第2～4回	製品・パッケージ検討
	9～10月	第5・6回	プロモーション検討
	12月	第7回	最終報告会
令和6年	1月頃		新製品発売



* 参考資料（民間との連携例）

【広報で御協力いただいている事例紹介】

- 一般社団法人千葉県タクシー協会と連携した
広報（タクシーへのステッカー掲出）
送付枚数：5,857枚



※ステッカーはちば150周年
記念事業パートナー登録
企業・団体にも希望者に
配布

- 一般社団法人千葉県バス協会と連携した広報
（バスフロントマスクの掲出）
送付枚数：212枚



- ちば150周年記念事業パートナーに
登録いただいた企業・団体と連携
した広報（のぼり、小のぼり、
ステッカー、ポスターの掲出）

（ポスター）



（のぼり）



（小のぼり）

